

### 資料－３ 公共サービス・付帯事業における事業の考え方 (本施設の運営に関する業務) について

#### 1. 本施設で実施する事業

##### (ア) 開館記念事業

運営に関する業務要求水準書における「V.(1)-①-5 開館記念事業の企画・立案・実施」については、平成 20 年 7 月までに、実施する事業の具体的な内容（事業内容、事業費、入場料など）を本市と協議し決定する。

##### (イ) 基本事業・自主事業

###### ① ホールに関するサービス

運営に関する業務要求水準書における「V.(1)-⑩,⑪ 基本事業に関する業務、自主事業に関する業務」「V.(3)-①,基本・自主事業関連業務」の実施内容については、実施する年度の前々年度の 1 月末(平成 21 年度については前年度の 7 月末)までに当該年度に実施する事業の具体的な内容（事業内容、事業費、入場料など）を事業計画として作成し、本市へ提出することとする。（運営に関する業務要求水準書 p4 「基本事業の流れ」「自主事業の流れ」参照。）

###### ② 生涯学習・コミュニティ,児童・青少年,図書館に関するサービス

運営に関する業務要求水準書における「V.(1)-⑩,⑪ 基本事業に関する業務、自主事業に関する業務」「V.(3)-①,基本・自主事業関連業務」の実施内容については、実施する年度の前年度の 7 月末(平成 21 年度については前年度の 2 月末)までに当該年度に実施する事業の具体的な内容（事業内容、事業費、受講料など）を事業計画として作成し、本市へ提出することとする。（運営に関する業務要求水準書 p4 「基本事業の流れ」「自主事業の流れ」参照。）

なお、既存文化センターで実施している事業（公民館・児童館の主催事業における市職員が対応し講師を招いていない事業。図書館における市職員が対応し講師を招いていない事業）と同等レベルの事業を本施設でも提供する。（「稲城市の社会教育」参考。左記冊子は事務局で配布。）

##### (ウ) 民間主催事業

事業の企画立案については、「ホールに関するサービス」については(イ)①と同様に実施する前々年度の 1 月末(平成 21 年度については前年度の 7 月末)までに、「生涯学習・コミュニティ、児童・青少年、図書館に関するサービス」については(イ)②と同様に実施する前年度の 7 月末(平成 21 年度については前年度の 2 月末)までに、当該年度に予定する事業の具体的な内容を確定し、本市へ報告する。事業者自らの企画・主催による収益事業であることから本市の承認行為はないが、

本事業の目的に著しく逸脱した実施内容の場合は、本市は実施内容の変更を求めることができるものとする。

## 2. 提案に関する事項

「開館記念事業」、平成 21・22・23 年度における「基本事業」「自主事業」の事業計画（案）の提案については、下記と次頁以降の(ア)から(エ)を参考にすること。

- 開館記念事業、基本事業、自主事業、民間主催事業については、一般（市民・市外）の利用受付を行う前に施設使用枠を確保できるものとする。
- その他提案内容の詳細については別添資料「様式集」を参照すること。

(ア) 開館記念事業

施設	実施日	事業	事業内容		施設 使用料	入場 料	回数	事業費※2
ホール 施設	開館日含め 土・日・祝 日 (4回分)	・鑑賞振興事業 市民の文化芸術性を高 め、様々なニーズと鑑 賞意欲に応える事業。	音楽	①NHK 交響楽団 6 人程度	無料	安価	4 回程度	1,500 万円
				②クラシックコンサート 日本フィルハーモニー交響楽団 20 人 程度				
			演劇・ダンス	③子ども・親子向け				
			伝統芸能	④和楽器				
生涯学習 コミュニ ティ施設	開館日含め 2 日間程度	・無料体験事業※1 生涯学習コミュニティ 施設で実施する体験教 室	高齢者事業、家庭教育事業、女性対象事業、一般対象事 業、青年対象事業、障害者対象事業		無料	無料	各事業 1 回以上 (6 回以上)	
児童・青 少年施設		・無料体験事業※1 児童・青少年施設で実 施する体験教室	幼児事業、健康増進事業、創作事業、図書館事業		無料	無料	各事業 1 回以上 (4 回以上)	

※1：無料体験事業については「稲城市の社会教育」における事業を参考にしてください。

※2：事業費は、興行を行うための費用（例えば、講師謝礼費・出演料、PR 費用など）とし、事業実施に必要な人件費は含んでいない。

(イ) ホールに関するサービス

(平成 21 年度分)

事業区分		事業	内 容	施設 使用料	入場料	回数※1	事業費※2
基本 事業	鑑賞 振興事業	市民の文化芸術性を高め、 様々なニーズと鑑賞意欲に 応える事業。	・有名アーティストによるコンサート (一般)	無料	安価	3 回 以上	2,000 万円
			・テーマ型コンサート「曲や歌にテーマ」 (一般)				
	育成事業	文化芸術への理解を深め、 自主的な文化芸術活動の活 性化に役立つ事業。	・教養を高める体験プログラムコンサート (親子)	無料	安価	1 回 以上	
	交流事業	文化芸術を通じた交流を促 進させ、コミュニティ活動 を推進する事業。	・音楽を通して交流できるコンサート (一般)	無料	安価	1 回 以上	
自主事業		市民の文化芸術性を高め、 様々なニーズと鑑賞意欲に 応える事業。	・有名アーティスト ・優れた音楽家 ・実績ある劇団	無料	安価	3 回 以上	
民間 主催事業		●事業者の企画・主催により本事業の目的を達成する事業を実施できる。		無料	事業者 決定	6 回 以内※3	——

※1：1 回は一日利用を最大とする（例えば、2 日間にわたる事業は 2 回と考える）。連続開催は 6 回（6 日間）以内とする。

※2：事業費は、興行を行うための費用（例えば、講師謝礼費・出演料、PR 費用など）とし、事業実施に必要な人件費は含んでいない。

※3：民間主催事業における表中の回数は、一般（市民・市外）の予約申込みの受付を行う前に施設使用枠を確保できる回数を示すものであり、これ以上の回数を実施する場合は、施設使用料は有料とする。

(平成 22・23 年度分)

事業区分		事業	内 容	施設 使用料	入場料	回数※1	事業費※2
基本 事業	鑑賞 振興事業	市民の文化芸術性を高め、 様々なニーズと鑑賞意欲に 応える事業。	・有名アーティストによるコンサート（一般）	無料	安価	2 回 以上	2,000 万円
			・テーマ型コンサート「曲や歌にテーマ」（一般）				
	育成事業	文化芸術への理解を深め、 自主的な文化芸術活動の活 性化に役立つ事業。	・教養を高める体験プログラムコンサート（一般）	無料	安価	2 回 以上	
			・〃（小中学生）				
	交流事業	文化芸術を通じた交流を促 進させ、コミュニティ活動 を推進する事業。	・親子で楽しむコンサート（親子）	無料	安価	2 回 以上	
			・音楽を通して交流できるコンサート（一般）				
自主事業		市民の文化芸術性を高め、 様々なニーズと鑑賞意欲に 応える事業。	・有名アーティスト ・優れた音楽家 ・実績ある劇団	無料	安価	6 回 以上	
民間 主催事業		●事業者の企画・主催により本事業の目的を達成する事業を実施できる。		無料	事業者 決定	12 回 以内※3	——

※1：1 回是一日利用を最大とする（例えば、2 日間にわたる事業は 2 回と考える）。連続開催は 6 回（6 日間）以内とする。

※2：事業費は、興行を行うための費用（例えば、講師謝礼費・出演料、PR 費用など）とし、事業実施に必要な人件費は含んでいない。

※3：民間主催事業における表中の回数は、一般（市民・市外）の予約申込みの受付を行う前に施設使用枠を確保できる回数を示すものであり、これ以上の回数を実施する場合は、施設使用料は有料とする。

(ウ) 生涯学習・コミュニティ・図書館に関するサービス  
(平成 21・22・23 年度分)

事業区分	事業名	内 容		施設 使用料	受講料等	回数※1	事業費※2
基本事業	高齢者事業	教養を深め、心身共に健康であることを目指す。	3 回以上	無料	無料(テキスト 代・材料費は自 己負担)	5 0 回 以上	9 0 万円
	家庭教育事業（親子）	育児について学習し、親自身の生き方を考える。	12 回以上				
	女性対象事業	女性問題講座	2 回以上				
	地域交流事業	文化センターまつり	1 回以上				
	図書館事業	子どもの読書活動を支援する事業（親）	4 回以上				
		著者の話を聞くことなどの講座（一般）	1 回以上				
自主事業	・事業者の企画により本事業の目的を達成する事業。 ・一般対象事業・青年対象事業・障害者対象事業・市民企画事業など。						
民間主催 事業	●事業者の企画・主催により本事業の目的を達成する事業を実施できる。			有料	事業者決定	1 2 回 以内※3	——

※1：1 回は 1 コマとする(例えば、2 回は 2 コマ(12:00 から 17:00 までの連続使用)と考える)。連続開催は 2 回(2 コマ)以内とする。

(1 コマの考え方は別添資料 2「施設予約申込み方法及び施設使用料について」を参照。)

※2：事業費は、興行を行うための費用(例えば、講師謝礼費・出演料、PR 費用など)とし、事業実施に必要な人件費は含んでいない。

※3：民間主催事業における表中の回数は、一般(市民・市外)の予約申込みの受付を行う前に施設使用枠を確保できる回数を示すものであり、これ以上の回数を実施する場合は、一般の利用受付にて施設使用する。

(エ) 児童・青少年に関するサービス

(平成 21・22・23 年度分)

事業区分	事業名	内 容		施設 使用料	受講料等	回数※1	事業費※2
基本事業	幼児事業	・ 幼児の育成と親子のふれあいを目的とした事業	5 回以上	無料	無料 (テキスト 代・材料費は自 己負担)	3 0 回 以上	3 0 万円
	健康増進事業	・ 体力増進やチャレンジ精神を養う事業	3 回以上				
	創作事業	・ 独創性や創造力を養う事業	3 回以上				
	交流事業	・ 人と人とのふれあいを目的とした事業「お祭り」 など	2 回以上				
	図書館事業	・ 子どもが本の楽しさを経験する (児童・中学生)	2 回以上				
自主事業	・ 本事業の目的を達成する事業。 ・ 事業者の企画を本市が承認する。						
民間 主催事業	●事業者の企画・主催により本事業の目的を達成する事業を実施できる。			有料	事業者決定	12 回 以内※3	——

※1：1 回は 1 コマとする（例えば、2 回は 2 コマ(12:00 から 17:00 までの連続使用)と考える）。連続開催は 2 回（2 コマ）以内とする。

（1 コマの考え方は別添資料ー 2 「施設予約申込み方法及び施設使用料について」を参照。）

※2：事業費は、興行を行うための費用（例えば、講師謝礼費・出演料、PR 費用など）とし、事業実施に必要な人件費は含んでいない。

※3：民間主催事業における表中の回数は、一般（市民・市外）の予約申込みの受付を行う前に施設使用枠を確保できる回数を示すものであり、これ以上の回数を実施する場合は、一般の利用受付にて施設使用する。

表 1 事業の流れの概要

		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	…
開館記念事業 (サービス対価含)			7月 ● 契約	7月 ★ 開館事業決定	10月 ● 開館	事業 実施			
平成21年度事業 (サービス対価含)	ホールに関する サービス		7月 ● 契約	7月 ★ 事業計画 提出	10月 ● 開館	事業 実施			
	生涯学習・コミュ ニティ、児童・青 少年、図書館に 関するサービス	10月 ● ・提案書提出 基本・自主 事業計画提案	7月 ● 契約	2月 ★ 事業計画 提出					
平成22年度事業 (サービス対価含)	ホールに関する サービス		7月 ● 契約	1月 ★ 事業計画 提出	7月 ★ 事業計画 提出	事業 実施			
	生涯学習・コミュ ニティ、児童・青 少年、図書館に 関するサービス	10月 ● ・提案書提出 基本・自主 事業計画提案	7月 ● 契約						
平成23年度事業 (サービス対価含)	ホールに関する サービス		7月 ● 契約	1月 ★ 事業計画 提出	1月 ★ 事業計画 提出		事業 実施		
	生涯学習・コミュ ニティ、児童・青 少年、図書館に 関するサービス		7月 ● 契約		7月 ★ 事業計画 提出				
平成24年度事業 (サービス対価含 まない)	ホールに関する サービス				1月 ★ 事業計画 提出	1月 ★ 事業計画 提出		事業 実施	
	生涯学習・コミュ ニティ、児童・青 少年、図書館に 関するサービス				7月 ★ 事業計画 提出	7月 ★ 事業計画 提出			
⋮									